

避難のタイミングの伝え方が変わりました ～警戒レベル「4」で全員避難～

昨年の西日本豪雨災害では、自治体が出す避難指示や避難勧告等の違いがわかりにくく、避難に遅れが発生しました。これを受け、風水害や土砂災害の際に、住民のみなさんが避難するタイミングを直感的に判断できるよう、「警戒レベル」の運用が始まり、取るべき行動の対応が明確化されました。今後は、町が避難情報を発令する場合は、「警戒レベル」をつけてお知らせします。

町や気象庁が5段階の「警戒レベル」で避難のタイミングをお伝えします。

レベル	町民のみなさんが取るべき行動	避難情報など
警戒レベル 5	・すでに災害が発生しており、命を守るための最善の行動をとる	災害発生情報 (町が発令)
警戒レベル 4	・対象区域の方は速やかに避難する ・外に出ることが危険だと思われる場合は近くの安全な場所や、自宅の2階などより安全な場所に避難する	避難勧告 避難指示（緊急） (町が発令)
警戒レベル 3	・避難に時間を要する方（お年寄りや身体に障がいのある方、妊娠している方など）とその支援者は避難を開始 ・その他の方は避難の準備をし、自発的に避難	避難準備・高齢者等 避難開始 (町が発令)
警戒レベル 2	・ハザードマップの確認など、避難に備え、自らの行動を確認する	洪水注意報 大雨注意報 など (気象庁が発表)
警戒レベル 1	・気象情報などの最新の情報に注意し、災害への心構えを高める	警報級の可能性 (気象庁が発表)

**防災気象情報
(気象庁が発表)**

警戒レベル5相当情報
大雨特別警報など

警戒レベル4相当情報
土砂災害警戒警報など

警戒レベル3相当情報
洪水警報など

これらは、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。

※必ずしも警戒レベル1から5の順番で発令されるとは限りません。状況が急変することもあります。

※町は、様々な情報をもとに避難情報を発令する判断を行うことから、必ずしも防災気象情報と同レベルの避難情報が同時に発令されるわけではありません。

☎お問い合わせ 総務課総務係 ☎ 62-1211



はぼろ甘エビまつりに「えび〜にゃ」が初登場！



6月23日、「第9回はぼろ甘エビまつり」において、神奈川県海老名市の特産品販売などが行われました。会場では前日締結された神奈川県海老名市との「災害時相互応援協定」のお披露目式も行われ、オロ坊とともに海老名市イメージキャラクターの「えび〜にゃ」が登場。羽幌町では初めてのお披露目だったにもかかわらず、会場を歩いていると子どもたちが集まってきて、さっそく人気者となりました！



☎お問い合わせ

地域振興課政策推進係 ☎ 68-7013